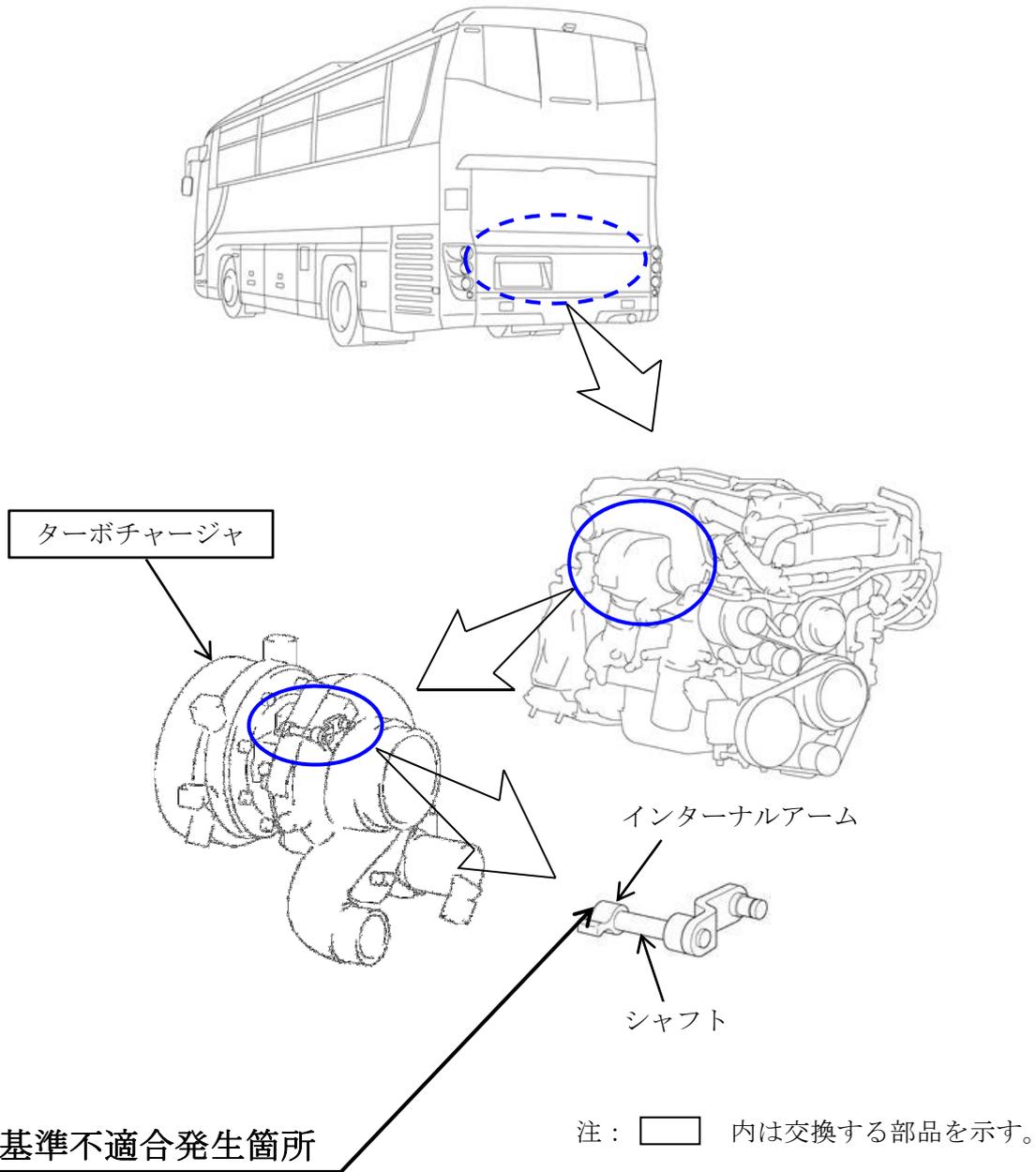


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

大型・中型バスの原動機において、ターボチャージャの可変ノズルを作動させるインターナルアームとシャフトの溶接部の強度が不足しているため、アクチュエータの駆動により当該溶接部がねじられ、可変ノズルの位置がずれることがある。そのため、吸入空気量が不足して、原動機の出力低下や回転が不安定となり、最悪の場合、走行中エンストし再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ターボチャージャを対策品に交換する。

識別：改善済車両にはシリンダヘッドカバーに白色ペイントを塗布する。